

**日本臨床スポーツ医学会**  
**平成 25 年度 第 1 回理事会議事録（要旨）**

日 時：平成 25 年 10 月 24 日(木)15:00～17:00

場 所：熊本ホテルキャッスル 地下「花菖蒲 B」

出席者：【理事】大久保衛、川原 貴、黒坂昌弘、河野一郎、谷 諭、帖佐悦男、  
藤 哲、飛松好子、藤本繁夫、増島 篤、松本秀男、水田博志、武者春樹、  
宗田 大、目崎 登、安井利一、山澤文裕、吉矢晋一、渡會公治

【監事】斎藤明義、牧田 茂 (敬称略、50 音順)

【事務局】武藤圭子、寺川友季子

**I. 理事長挨拶**

松本秀男総務委員長より、福林理事長が今回の理事会ご欠席の旨、報告された。

**II. 第 24 回学術集会 会長挨拶**

水田博志会長より挨拶があった。

**III. 平成 24 年度活動報告及び平成 25 年度活動予定**

1. 平成 24 年度学会員数報告

下記の通り学会員数とその変動が報告された。

会員種別	平成 24 年 10 月 1 日 学会員数	新入会者	退会者 うち( )内は 3 年滞納による退会者	平成 25 年 9 月 30 日 学会員数
名誉会員	28	0	2 (0)	26
会員(医師)	2,327	210	122 (43)	2,415
会員(医師以外)	20	0	0 (0)	20
准会員	1,063	267	72 (41)	1,258
購読会員	7	3	1 (0)	9
合計	3,445	480	197 (84)	3,728

2. 会計報告及び予算

平成 24 年度の会計報告と平成 25 年度予算案が報告され、承認された。(別記)

平成 24 年度の予算案と決算で金額に開きのある入会金と学会誌発行費について説明があった。入会者が順調に増え入会金収入が予算案より 3 割強増えた一方、学会

誌発行費が予算案より 260 万円程超過した理由は、演題数が多くなりページ数が大幅に増え、会員数も増えたためであり、学会が活性化されているものとみなし了承が得られた。斎藤明義 監事と牧田 茂 監事が石原嘉久 税理士と事務局の立合いのもと適正に運営されていることを確認した。

### 3. 理事選挙結果について

産婦人科領域で理事 1 名の募集を行った。落合和彦 先生(東京慈恵会医科大学葛飾医療センター産婦人科)1 名の立候補があり、新理事として承認された。

### 4. 各種委員会報告

#### 1) 学術委員会

①平成 24 年度及び平成 25 年度の各部会報告がされた。(別記)

②2014 年公開シンポジウム

日時: 2014 年 2 月 1 日(土)14:00~17:00

会場: 東京ステーションコンファレンス サピアタワー5 階「503」

テーマ: 日本がめざすアンチ・ドーピング

プログラム:

(敬称略)

東京オリンピック・パラリンピック(2020)とアンチ・ドーピング 鈴木秀典

ドーピング検査はどのようにおこなわれるのか? 浅川 伸

日本のドーピング違反の傾向 赤間高雄

医師の治療とドーピング禁止物質・禁止方法との関係 渡部厚一

薬局で購入する薬やサプリメントで注意すること 上東悦子

アスリートのアンチ・ドーピング教育 田邊陽子

③2015 年度公開シンポジウム

開催順では小児科部会の担当となるが、部会長が交代するため新部会長に確認する。

③第 9 回学生のための医学セミナー開催報告

2013 年 10 月 5 日(土)に東京医科歯科大学 鈴木章夫講堂で開催され、約 200 名が参加し盛況のうちに終了した。

④第 10 回学生のための医学セミナー開催について

日程: 未定 (2014 年)

担当: 山下敏彦 先生 (札幌医科大学整形外科)

## 2) 編集委員会

平成 24 年度の学会誌への論文投稿状況が報告された。

## 3) 法人化委員会

理事長不在のため法人化を延期した方がよい等の意見も出たが、採決の結果、予定通り平成 26 年 1 月 15 日の法人化を進めることで賛同を得た。定款、規則等についての説明があり、承認された。

## 4) 資格審査委員会

平成 24 年度は 234 名の准会員入会希望者の資格審査を実施し、承認された。新名誉会員として目崎 登 理事、浅井利夫 理事の 2 名が推薦され、承認された。

会員資格に条件が満たない発表者がいることが学術集会直前に発覚した。物理的に難しい面もあるが、今後の課題としてそのようなことが起こらないように演題登録の際の厳格化を検討する。

「その他、資格審査委員会が認めた者」の条件を再検討する。

## IV. その他の報告及び審議項目

### 1. 新監事について

新監事として南 和文 先生(日本医科大学千葉北総病院整形外科)が推挙され、承認された。

### 2. 平成 24 年度学会賞

以下の通り、平成 24 年度の学会賞が報告された。整形外科領域の論文数が全体の 8 割以上のため、本年度は整形外科領域から 2 編選出された。その他領域については、該当はなかった。

[整形外科領域]

(敬称略)

論文名: 「膝前十字靭帯再建術後に反対側膝前十字靭帯損傷を来した症例の検討」

受賞者: 谷川 直昭 (佐々木病院 横浜鶴見スポーツ&膝関節センター)

論文名: 「東京都サッカー協会における会場ドクターの 10 年間の活動報告」

受賞者: 望月 猛 (鎌ヶ谷総合病院 整形外科)

[内科領域]

論文名: 「Impact of spirometry on determining the presence of asthma among Japanese Olympic athletes」

受賞者: 土肥美智子 (国立スポーツ科学センター)

執筆者に領域を記入してもらおう方がよいとの意見がでたため、今後編集委員会で検討する。

3. 第 24 回学術集会学会発表者の入会状況について

学会発表者の入会状況について報告がされた。主演者に関しては会員資格が満たない一名を除き全員が入会した。

4. 第 25 回/第 26 回学術集会について

1)第 25 回学術集会

日時：平成 26 年 11 月 8 日(土)・9 日(日)

会場：国立スポーツ科学センター、ナショナルトレーニングセンター

会長：川原 貴 理事（国立スポーツ科学センター）

テーマ：アスリートをささえるスポーツ医学(仮)

5. 第 26 回学術集会

日時：平成 27 年 11 月 7 日(土)・8 日(日)

会場：神戸国際会議場

会長：吉矢晋一 理事（兵庫医科大学）

6. 第 27 回学術集会について

宗田 大 理事(東京医科歯科大学)が会長に推薦され、承認された。